

東部大阪都市計画ごみ焼却場四條畷市交野市ごみ処理施設整備事業に係る事後調査報告書平成31年4月分の正誤表
下記のとおり、追記するとともに誤記について訂正いたします。

(誤)
表4の参考(供用時1年目)

	項 目		計画値	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	5 回目	6 回目
1 号 炉	測定日			平成 30 年 3 月 20 日	平成 30 年 4 月 25 日	平成 30 年 7 月 25 日	平成 30 年 8 月 1 日	平成 30 年 10 月 26 日	平成 30 年 12 月 11 日
	排ガス量	湿りガス量	30,100 m ³ _N /h	23,000	17,500	15,500	15,800	16,100	15,500
		乾きガス量 (O ₂ 12%換算値)	26,100 m ³ _N /h (20,000 m ³ _N /h)	20,400 (25,151)	14,000 (18,044)	12,300 (15,853)	12,500 (15,694)	12,900 (16,700)	12,900 (14,900)
	排ガス 濃度 (O ₂ 12%換算 値)	硫黄酸化物	20ppm	<1	5	3	3	3	1
		窒素酸化物	30ppm	17	14	14	16	9	10
		ばいじん	10mg/m ³ _N	<1	<1	<1	<1	<1	<1
		塩化水素	20ppm	2	4	6	5	3	3
		水銀	0.05mg/m ³ _N	<0.003	－	－	0.0001	－	－
		ダイオキシン類	0.1ng-TEQ/m ³ _N	0.0020	－	－	0.0025	－	－
2 号 炉	測定日			平成 30 年 2 月 17 日	平成 30 年 4 月 9 日	平成 30 年 6 月 26 日	平成 30 年 9 月 20 日	平成 30 年 10 月 11 日	平成 30 年 12 月 12 日
	排ガス量	湿りガス量	30,100 m ³ _N /h	18,100	18,600	17,200	<u>19,60</u>	17,000	26,300
		乾きガス量 (O ₂ 12%換算値)	26,100 m ³ _N /h (20,000 m ³ _N /h)	15,100 (12,468)	15,000 (19,500)	13,900 (17,916)	15,900 (18,020)	14,200 (15,500)	23,200 (22,200)
	排ガス 濃度 (O ₂ 12%換算 値)	硫黄酸化物	20ppm	2	3	2	<1	<1	1
		窒素酸化物	30ppm	17	14	16	14	16	14
		ばいじん	10mg/m ³ _N	<1	<1	<1	<1	<1	<1
		塩化水素	20ppm	4	5	2	4	3	3
		水銀	0.05mg/m ³ _N	<0.003	－	－	0.00031	－	－
		ダイオキシン類	0.1ng-TEQ/m ³ _N	0.00027	－	－	0.00052	－	－

※1 回目と 3 回目の 1 号炉の測定については、該当月が未実施のため翌月に測定。

※4 回目の 2 号炉の測定については、該当月が未実施のため翌月に測定。

※<は定量下限値未満(平成 30 年 4 月以降の水銀を除く)であることを示す。

※水銀について平成 30 年 4 月 1 日の改正大気汚染防止法の施行により以下となる。

<は検出下限値未満であることを示す。

()は検出下限値以上、定量下限値未満を示す。

(正)

表 4 の参考（供用時 1 年目）

	項 目		計 画 値	1 回 目	2 回 目	3 回 目	4 回 目	5 回 目	6 回 目
1 号 炉	測 定 日			平成 30 年 3 月 20 日	平成 30 年 4 月 25 日	平成 30 年 7 月 25 日	平成 30 年 8 月 1 日	平成 30 年 10 月 26 日	平成 30 年 12 月 11 日
	排ガス量	湿りガス量	30,100 m ³ _N /h	23,000	17,500	15,500	15,800	16,100	15,500
		乾きガス量 (O ₂ 12%換算値)	26,100 m ³ _N /h (20,000 m ³ _N /h)	20,400 (15,867)	14,000 (18,044)	12,300 (15,853)	12,500 (15,694)	12,900 (16,700)	12,900 (14,900)
	排ガス 濃度 (O ₂ 12%換算 値)	硫黄酸化物	20ppm	<1	5	3	3	3	1
		窒素酸化物	30ppm	17	14	14	16	9	10
		ばいじん	10mg/m ³ _N	<1	<1	<1	<1	<1	<1
		塩化水素	20ppm	2	4	6	5	3	3
		水銀	0.05mg/m ³ _N	<0.003	－	－	0.0001	－	－
		ダイオキシン類	0.1ng-TEQ/m ³ _N	0.0020	－	－	0.0025	－	－
2 号 炉	測 定 日			平成 30 年 2 月 17 日	平成 30 年 4 月 9 日	平成 30 年 6 月 26 日	平成 30 年 9 月 20 日	平成 30 年 10 月 11 日	平成 30 年 12 月 12 日
	排ガス量	湿りガス量	30,100 m ³ _N /h	18,100	18,600	17,200	19,600	17,000	26,300
		乾きガス量 (O ₂ 12%換算値)	26,100 m ³ _N /h (20,000 m ³ _N /h)	15,100 (16,107)	15,000 (19,500)	13,900 (17,916)	15,900 (18,020)	14,200 (15,500)	23,200 (22,200)
	排ガス 濃度 (O ₂ 12%換算 値)	硫黄酸化物	20ppm	2	3	2	<1	<1	1
		窒素酸化物	30ppm	17	14	16	14	16	14
		ばいじん	10mg/m ³ _N	<1	<1	<1	<1	<1	<1
		塩化水素	20ppm	4	5	2	4	3	3
		水銀	0.05mg/m ³ _N	<0.003	－	－	0.00031	－	－
		ダイオキシン類	0.1ng-TEQ/m ³ _N	0.00027	－	－	0.00052	－	－

※1 回目と 3 回目の 1 号炉の測定については、該当月が未実施のため翌月に測定。

※4 回目の 2 号炉の測定については、該当月が未実施のため翌月に測定。

※<は定量下限値未満（平成 30 年 4 月以降の水銀を除く）であることを示す。

※水銀について平成 30 年 4 月 1 日の改正大気汚染防止法の施行により以下となる。

<は検出下限値未満であることを示す。

（ ）は検出下限値以上、定量下限値未満を示す。